

公表 事業所における自己評価結果

| にじいろクラスフラット札幌  |      | 公表日 2025年3月28日 |  |  |  |
|--|------|----------------|--|--|--|
| チェック項目   | はい   | いいえ            | 工夫している点  | 課題や改善すべき点                                      |  |
| 1 利用定員が保育経験者等スペースとの関係で適切であるか   | 100% |                |  |  |  |
| 2 職員の数選数は適切であるか  | 100% |                |  |  |  |
| 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか  | 100% |                | 活動場所はフラットになっているが入り口などは補助具のため                   | 活動の上昇スペースが狭く、手動昇降機があるため安全に使いにくいスタッフの発生して対応している |  |
| 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか                                     | 100% |                |  |  |  |
| 5 保護者等向け評価表を使用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか                          | 100% |                | 事業所開始後2ヶ月半と短く、保護者向け評価表をこれから行うこととする             | 意向確認と連携にて、これから行います。                            |  |
| 6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか  | 100% |                |  | 公開予定です。  |  |
| 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか                              | 50%  | 50%            | 開始後2ヶ月半のため、まだ行っていない                            | これから振り返り組みと振り返り。                               |  |
| 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか   | 100% |                |  |  |  |
| 9 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか  | 100% |                |  |  |  |
| 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会を確保しているか                                 | 100% |                | 開始後2ヶ月半で振り返り組みのため                              | 共有や確認が必要と確認は行っています。                            |  |
| 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか   | 100% |                | 活動後の振り返りもチームで行っている                             | 今後チームで対応できるようにいたします。                           |  |
| 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか   | 100% |                |  |  |  |
| 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定し支援しているか  | 100% |                | 開始後2ヶ月半で、初めて長期休暇に対応することであり、確認している              | 確認と必要に応じて調整しながら確認必要。                           |  |
| 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を選択組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか                                | 100% |                |  |  |  |
| 15 支援開始日には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                                 | 100% |                | 行っていますが、十分ではないと考えています。                         | 職員の役割分担など考え対応を維持する                             |  |
| 16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか                            | 100% |                | 行っていますが、十分ではないと考えています。                         | 平日に振り返りできるようにしています。                            |  |
| 17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか  | 100% |                | スタッフ協力ができよう、検証をする必要あります。                       |  |  |
| 18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しが必要かを判断しているか                                      | 100% |                |  |  |  |
| 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか   | 100% |                |  |  |  |
| 20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したふさわしい職員が参加しているか                               | 100% |                | まだ開催できていないため、参加できていません。必ず参加する必要があるため、見直しが必要とする |  |  |
| 21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの行動特性の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連携）を適切に行っているか          | 100% |                | 連絡ケアの受け入れは行っていません。                             |  |  |
| 22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                                      | 100% |                |  |  |  |
| 23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                         | 100% |                | まだ事業所がないため、参加できていません。必ず参加する必要があるため、見直しが必要とする   |  |  |
| 24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか               | 75%  | 25%            |  | 必要に応じて提供できるようにします。また資料の作成、対応も必要となります。          |  |
| 25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                                   | 100% |                |  |  |  |
| 26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか   | 100% |                | 現在参加できていない                                     | 今後活動機会や機会を創出します                                |  |
| 27 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか   | 100% |                |  |  |  |
| 28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                                 | 75%  | 25%            | 開始後2ヶ月半のため、まだ対応するタイミングではない                     | 今後対応予定   |  |
| 29 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | 100% |                |  |  |  |
| 30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか                  | 100% |                |  |  |  |
| 31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                       | 100% |                | まだ相談件数が少ないため、十分とはいっていません。                      | 機会がある時は対応しています。                                |  |
| 32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   | 50%  | 50%            | 開始後2ヶ月半のため、まだ対応するタイミングではない                     | 今後対応予定   |  |
| 33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 100% |                |  |  |  |
| 34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 100% |                |  | 毎月発行しました。                                      |  |
| 35 個人情報に十分注意しているか  | 100% |                |  |  |  |
| 36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 100% |                |  |  |  |
| 37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 75%  | 25%            | 開始後2ヶ月半のため、まだ対応するタイミングではない                     | 今後対応予定   |  |
| 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 100% |                |  |  |  |
| 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 100% |                | 保護者に対し、マニュアルがあることは周知しているが、訓練は実施していない           | 非常時訓練は毎月実施する予定                                 |  |
| 40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 100% |                |  | これからの課題となります。                                  |  |
| 41 どのような機会にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 100% |                |  |  |  |
| 42 虐待リスクのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がとられているか  | 100% |                | アレルギー情報把握は、保護者からの情報で把握、医師の指示書も必要とする運用はしていない    | 情報により必要な処置に対しては、指示書も必要とする運用は行ないます。             |  |